

第40回ESD COORDINATOR資格認証セミナー

期日：2021年11月1日(月)～11月2日(火)：10:00～17:15(二日目 16:30 終了)

会場：東京都千代田区一ツ橋 日本教育会館 8階第一会議室

主催：一般財団法人日本電子部品信頼性センター

エレクトロニクス産業のあらゆる分野で、静電気管理の重要性が増しており、静電気技術者（ESD COORDINATOR）の育成、社内の地位確立・向上が要請されています。本セミナーは、静電気管理の国際規格である IEC61340-5-1 に基づき改訂した RCJS-5-1(第3版):2016 を用いた研修と試験を行い、ESD COORDINATOR を認証するものです。この機会に社内の ESD 技術者の育成、資格取得をお勧めします。

実施要領

1. 日時(2日間)：

2021年11月1日(月)：10:00～17:15

2021年11月2日(火)：10:00～16:30 (14:30～16:30に試験を行います)

2. 場所：千代田区一ツ橋 日本教育会館 8階第一会議室

3. 認証クラス：ESD COORDINATOR

4. セミナー内容：

RCJS-5-1(第3版):2016(静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項)の解説及び試験

5. 教材：RCJS-5-1(第3版)¹⁾+RCJS-5-1 附属書 I&J²⁾+RCJS-TR-5-2³⁾+解説書⁴⁾+副教材⁵⁾+発表 ppt 資料

注1)RCJS-5-1(第3版)は、世界標準の IEC 61340-5-1 に準拠し、日本の接地環境に適応した静電気管理規格です。本制度の資格認証の基準となる規格です。

注2)この附属書は、包装資材(IEC IS 61340-5-3:2015 に対応)とその測定方法を扱っている参考規格です。参考情報としての位置づけで、試験範囲からは除きます。

注3)RCJS-TR-5-2(第2版):2017(静電気現象からの電子デバイスの保護—指針)は、IEC TR 61340-5-2 ed.2(2018 予定)を基に、RCJS-5-1 用に改定した指針です。但し、参考情報としての位置づけで、試験範囲からは除きます。

注4)解説書は、「静電気管理技術の基礎—RCJS-5-1, RCJS-TR-5-2 を読むために(二澤 正行著、RCJ 監修)」(2016年12月1日発行(改訂第4版))です。この解説書は、従来の解説書を改定し、RCJS-5-1, RCJS-TR-5-2 を中心に解説したものです。

注5)副教材は、「ESD コーディネータのための静電気対策基礎シリーズ」の2冊です。参考資料で、試験範囲外です。

注6)出題は、主に1)の RCJS-5-1(第3版):2016 の内容からの出題です。その他、4)の解説書の第2編、第3編からの出題、及び応用問題もあります。

6. 参考図書(セミナー代金に含まれませんので、別に購入をお願いします。本の内容は試験範囲から除きます)

1)「静電気管理入門」(二澤 正行 編著、森北出版:2011年10月)は、静電気管理の基礎的な内容が解説されています。

2)「静電気管理のためのデータブック」(二澤 正行 監修、RCJ 出版:2012年6月)は、主に RCJS-5-1 と引用規格に従った静電気管理用資材の測定方法と実測データ及び評価について記述されています。

7. 講師：RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会が推薦した主任 ESD COORDINATOR(未定)

8. 参加費(消費税(10%)込み)

一般：79,200 円

RCJ 賛助企業会員：58,300 円

9. 定員：150名

10. 申込方法

申込先：	(一財)日本電子部品信頼性センター 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-6 カミナガビル3階 TEL：03-5830-7601、FAX:03-5830-7602
申込締切：	2021年10月22日(金)(但し定員150名を超えた場合は締め切り前でも申し込みを打ち切ります。)
申込方法：	ホームページの「参加申込フォーム」(http://rcj.or.jp/esdc-seminar-application)から写真データを添付の上、お申込みください。お申込み受付後、請求書をお送りいたしますので「参加費」を銀行振込でご送金ください。銀行振込の手数料は、申込者負担です。銀行振込の場合は、振込内容(振込予定日、金額、振込人名義)を参加申込フォームに明記してください。振込み期限は、貴社の都合に合わせていただいで結構です。なお、Eメールでの申し込みも可能です。Eメールの場合は、写真の解像度を400dpi以上のJPEGにしてください。なお、領収書の発行が必要な場合はその旨事務局にお問い合わせください。
振込銀行 口座名：	三菱UFJ銀行、日本橋中央支店 普通預金口座 0084373 口座名義：(一財)日本電子部品信頼性センター

問い合わせ先：RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会事務局(塩野、佐藤)

E-Mail: info@rcj.or.jp

RCJ ESD COORDINATOR 資格認証制度

1. RCJ ESD COORDINATOR 資格認証制度とは？

ESD COORDINATOR 資格認証制度とは、一般財団法人日本電子部品信頼性センター(RCJ)が、IEC 61340 シリーズ規格を基準として、ESD COORDINATOR を認証する制度です。

ESD COORDINATOR は、組織内での開発・設計・製造・購買・管理・教育訓練・現場サービスにいたる ESD 管理システムを構築し、維持、管理する役割を果たします(ただし、この認証では IEC 61340 シリーズの中で、人体安全性や労働安全性など安全性についての項目は、除外します)。このような役割を果たすために、ESD COORDINATOR は、ESD 管理技術全般と品質管理技術の双方についての知識をもち、ESD に係わる人、物、環境との相互関係を考慮し、組織の ESD 管理プログラム推進のための管理能力をもつことが期待されます。また、組織内外の監査に対して、豊富な経験と知識に基づいて明確に対応する役割をもつものです。

2. ESD COORDINATOR とは？

本資格認証制度では、ESD COORDINATOR と主任 ESD COORDINATOR の認証を行います。

ESD COORDINATOR とは、最低限 IEC 61340 シリーズの 5-1(静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項、現在はその改訂版の RCJS-5-1)に記述された ESD 管理作業に関する知識を有する ESD 管理の専門家で、施設内の ESD に関連することに対して責任を持つ技術者です。

主任 ESD COORDINATOR は、IEC 61340-5-1(改訂版 RCJS-5-1)を含めその他の IEC 61340 シリーズ規格の知識を有し、さらに豊富な実務経験を有し、ESD COORDINATOR や ESD 作業従事者の教育・訓練を行い、社内の指導的立場に立ち、全社的な ESD 管理に責任を持つ技術者です。ESD COORDINATOR 認証取得が前提です。

一般に、ESD COORDINATOR と主任 ESD COORDINATOR は、ESD に関する諸問題に機動的に対処するため、日常の担当業務や職制に規制されることなく、別システムの組織と権限を持ち、独立に活動できることが推奨されます。

又、将来、必要とする実務期間終了後、ESD COORDINATOR、主任 ESD COORDINATOR の他に、2 つの COORDINATOR を統率する上級 ESD COORDINATOR の認証を行う予定です。その主な責務は、ESD COORDINATOR、主任 ESD COORDINATOR の RCJ ESDC 資格認証専門委員会への推薦と監査です。

3. RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織図

RCJ が運営する ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織は以下の通りです。研修・試験分科会でセミナーと資格試験を実施し、その結果を基に、認証分科会で認証者の推薦を行います。その推薦を受け、RCJ が認証書、ID カードを発行します。また、資格所有者が会員となる連絡協議会は、会員相互の情報交換や本制度への提言などを行う委員会です。

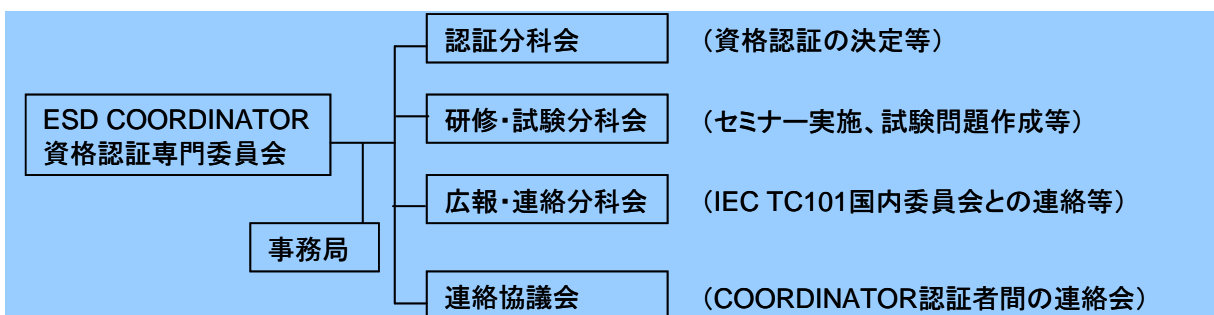


図1 RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会の組織

RCJ ESD COORDINATOR 資格認証実施要領

1. ESD COORDINATOR 資格認証基準

- (1) 年2回行われる RCJ 主催の ESD COORDINATOR のためのセミナーを受講すること。
- (2) 上記セミナーと同時に進行試験、又は再試験に合格すること。

2. ESD COORDINATOR セミナーと試験

2 日間の研修・セミナーを行い、2 日目の最後に認証試験を行います。セミナーと試験は年 2 回(5 月、11 月)を予定します。

2.1 セミナー

1.5 日間の IEC 61340 シリーズに基づく ESD 管理に関するセミナーを行います。教材は、IEC 61340-5-1(静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項:現在はその改訂版の RCJS-5-1)、及びその解説書からなります。

2.2 試験

2 日目の後半に、資格認証試験を行います。試験時間は 2 時間とします。出題の範囲は、原則として RCJS-5-1 と解説書の内容です。なお、RCJ 指定教材の持ち込み可、電卓可(その他の IT 機器は持ち込み不可)とします。

試験結果は、試験後 1 ヶ月以内に受験者に郵送します。また、合格者には、認証書及び ID カードを授与します。

2.3 再試験

年 4 回再試験を行います。期日は、原則として 4 月、8 月、10 月、2 月を予定します。再度のセミナー受講の必要はなく、再試験のみの受験となります。なお、1 回のセミナー受講の有効期限は 2 年間とします。

3. ESD COORDINATOR 資格の有効期限及び更新

資格の有効期限は 3 年とします。資格の更新のためには、再度のセミナー受講が必要です。セミナーは 1 日間を予定し、その後レポート提出が必要です。評価を行います。不合格の場合は再提出が必要になります。これは、IEC 61340 シリーズ規格の改定に伴う研修が必要と考えるためです。

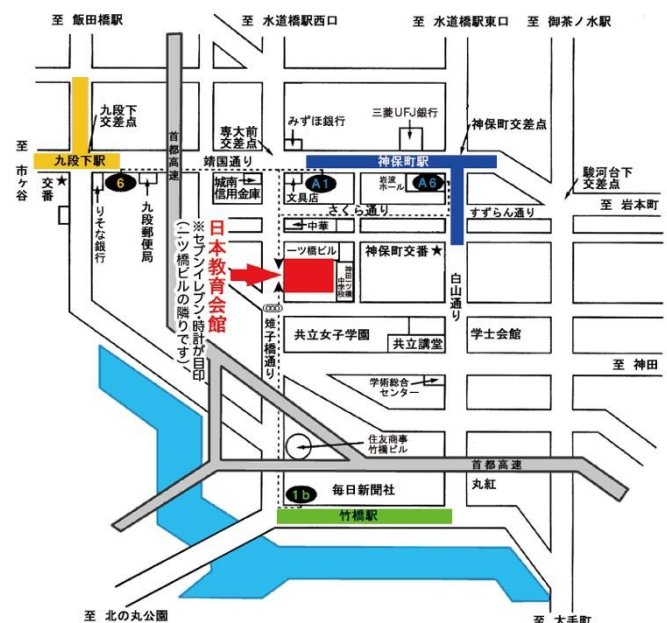
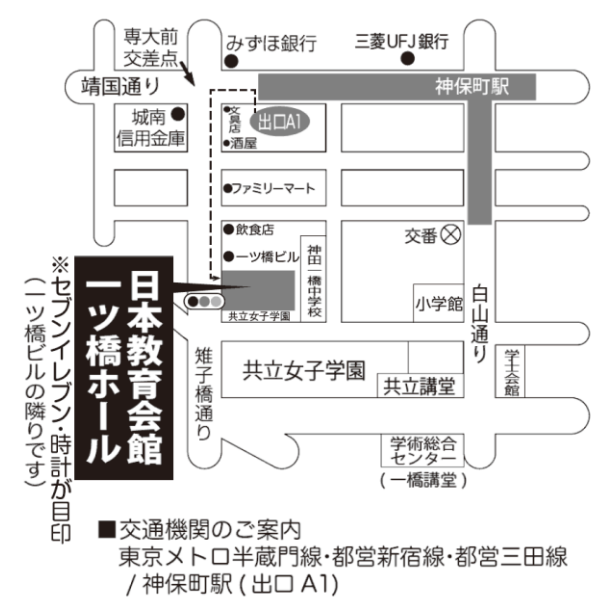
4. その他

主任 ESD COORDINATOR については、ESD COORDINATOR 資格を取得し、ESD 管理実務経験を有し(原則として、2 年以上)、さらに主任 ESD COORDINATOR 用の研修を受講し、試験に合格することが必要です。

5. 費用

初回のセミナー・試験受講料、再試験受験料、資格更新のためのセミナー受講料は必要です。また、資格維持のための年会費(8,000 円/年)が必要です。但し、初回登録年度(該当年の 4 月～翌年 3 月)は、年会費は免除されます。

◆会場ご案内



会場 : 日本教育会館 8階第一会議室(<http://www.jec.or.jp/>) 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
最寄駅 : 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅(A1 出口)下車徒歩 3 分

＜費用＞

区分	項 目	費用(消費税込み)(円)	
		RCJ賛助企業会員	非会員
①	ESD COORDINATOR資格認証セミナー（・RCJS-5-1(第3版)、・附属書I&J、・RCJS-TR-5-2、・解説書、・副教材(2冊)、・発表ppt資料を含む)	58,300	79,200
オプション(RCJ賛助企業会員、非会員の区別なし)			
②	「静電気管理入門」(二澤 正行 編著 森北出版:2011年10月)	3,960	
③	「静電気管理のためのデータブック」(二澤 正行 監修 RCJ出版:2012年6月)	6,380円(特別割引)	

注 1) セミナーは、原則として、①の RCJS-5-1(第 3 版):2016 と解説書(改訂第 4 版:2016)で行います。また、試験範囲は、主に RCJS-5-1(第 3 版):2016 と解説書の第 2 編、第 3 編からです。応用問題もあります。

注 2) ②は ESD 管理の入門書です。IEC 61340-5-1 以外の MIL 規格等を含めた ESD 管理の実際を解説しています。

注 3) ③は、静電気管理用資材や保護アイテムの測定方法と実測データをまとめたものです。セミナーテキスト RCJS-5-1 とその引用規格に従った測定の実際が記述されています。